

令和5年度北栄町老人クラブ連合会定期総会

北栄町老人クラブ連合会定期総会の開催、おめでとうございます。

日頃は、田中会長さんをはじめ、会員の皆さまには、北栄町の高齢者福祉の推進にご尽力いただいていること、感謝申し上げます。

さて、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられたことで、社会活動も老ク連の活動も活発に行われるようになりました。高齢者福祉大会、運動会、グランドゴルフ大会、研修会、ボランティア活動など積極的に実施いただきました。

さて、来週は、新年度、令和6年度がスタートします。私は、令和5年度をコロナ禍から通常生活への回復や、物価高騰など目の前の課題の対応だけでなく、将来の町民の幸福や持続可能性の実現に向けた投資“未来への投資”として、事業を展開してまいりました。概ね順調に推移したと感じています。そして、この度、令和6年度では、その未来への投資を生きた事業にするための取り組みとするため、目まぐるしく変化する情勢に対し、町民の暮らしを守り、もしくは機会ととらえ“変化を豊かさに”を掲げ、町政の運営を行ってまいります(令和6年度一般会計当初105億3,300万円。前年度比5.5%増)。今回の予算の中でみなさんに関連するものについて、お話をします。

まずは、連合会の運営がスムーズにいくよう、これまでどおり予算を計上いたしました。高齢者福祉の関係では、認知症になる方が増加傾向にある中、認知症に関する理解を深める施策を強化してまいります。また、一人暮らし高齢者の見守り体制の整備の一環として、電気のスイッチ等の動きがない場合には、離れて暮らす家族や業者に連絡がいくようなシステム(高齢者見守り体制促進事業)を整備いたします。その他、外出支援サービスの拡充や既存事業の継続について、整備いたしました。

少し数字で町の現状について、お話をさせていただきます。例えば、高齢化率です。本町のそれは、36.7%で(去年同期:36.2%)県内では市を除けば、日吉津村、湯梨浜町に次いで3番目の低さとなっています。ちなみに1番高いところは、日南町で55%を超えています。介護保険における要介護認定率は、本町は14.8%(去年同期:14.5%)で、これは県内で1番目の低さです。ちなみに、一番高いところは、日南町で24.3%です。

これらのことを考えますと、北栄町は県内では若く、元気な高齢者が多いまちといえます。これは、日頃のみなさんの生活やこの老人クラブの活動を通して、普段から、健康に留意されたり、介護予防をされたり、世代問わずいろいろな方と交流されたり、しているからだと思います。ただ、クラブ数も設立当初の半数となっているようで、会員数も減少し、組織運営も難しくなっていると聞いています。

(終わりに)

老人クラブに参加することで、仲間が増え、行動範囲も広がり、健康にもつながってまいります。これまで培ってこられた知識や経験を活かす場、またコミュニティの場として、充実した老人クラブ活動が展開されますことを祈念し、お祝いのあいさつといたします。

令和6年3月29日

北栄町長 手嶋俊樹